

## VII 部会演奏会

### 平成30年度 第20回音楽部会演奏会 歌劇「みづち」

日 時 平成31年2月10日(日) 開場16:00 開演16:30 終演18:15

会 場 高崎シティギャラリー コアホール

主 催 群馬県高等学校教育研究会音楽部会

後 援 群馬県教育委員会、上毛新聞社、株式会社 エフエム群馬、日本放送協会前橋支局、群馬テレビ

#### 1 目 的

音楽表現活動の実践を通し、部会員自らの資質の向上を図るとともに、日頃から研鑽を積んでいる高い技術を活かして、音楽の魅力を本県の高校生をはじめ多くの方々に伝える。

#### 2 内 容

歌劇「みづち」(脚本/丹治富美子 作曲/白樺 栄子)を、キャストの志斐を省略し、2時間に収まるようまとめた短縮版で上演した。

#### 3 入場料

一般1,000円 高校生以下500円

#### 4 出演者

指 揮…朝倉 康雄(前橋西)

みづち…住谷 伴(前橋商)

八 重…金田 知子(富岡)

夕月姫…田中ちひろ(高高特支)

北 斗…斎藤真里奈(沼田女)

天 河…小川 唯佳(利根商)

合 唱…兒玉 理紗(高崎女)

斎藤真里奈(沼田女)

力石 泉(二葉高特支)

橋詰 詩織(太田女)

坂本 将(館林女)

木部 誠(太田フレ)

ピアノ…秋元 麻美(渋川青翠)

パーカッション…牧野 勇(前橋東)

小太郎…塚田 孔右(太田工)

黒 姫…大小原美幸(高高特支)

重 藤…織田 大地(中央中等)

玄 武…兒玉 理紗(高崎女)

齋藤絵梨子(安中総合)

五十嵐桃子(長野原)

富岡 恵美(安中総合)

青柳 亮(桐生女)

安斉 太(高崎商)

田沼 昌紀(館林)

山下 美保(高高特支)

ナレーション…清水 郁代(吉井)

齋藤 千咲(富岡特支)

小川 唯佳(利根商)

野口 瑞穂(大間々)

岡松 亮(館林高特支)

織田 大地(中央中等)

大谷 邦子(下仁田)

#### 5 スタッフ

合唱指導…金田 英樹(前橋女)

演 出…引田 麻里(市立太田)

大小原美幸(高高特支)

演奏会係…廣澤 秀伸 (前橋西)	朝倉 康雄 (前橋西)	鈴木香奈子 (桐生南)
塚田 孔右 (太田工)	大小原美幸 (高高特支)	引田 麻里 (市立太田)
舞台…井上 春美 (藤岡中央)	伴野 和章 (太田東)	渡辺 望未 (前橋清陵)
記録…増尾 和俊 (県立太田)		
受付…須田 諭美 (吉井)	金井 由樹 (桐商)	車崎 優香 (伊高)
黒岩 伸枝 (高崎)	角田 幸枝 (榛名)	中澤 玲子 (高北)
萩原 美幸 (高高特支)		
題字…篠原真美子 (伊勢崎清明)	絵…藤田 充孝 (高崎北)	

## 6 成果と課題

隔年で実施している本演奏会では、演奏会形式とオペラ形式を交互に行っており、今回はオペラ形式で実施することとなった。

歌劇「みづち」は2001年の第16回国民文化祭ぐんまを契機に創作、初演された創作オペラである。初演以来、群馬県の大切な音楽として各所で演奏され続けており、近年音楽部会でも平成26年度全日本音楽教育研究会高等学校部会全国大会群馬大会の“研究演奏”として披露した。4年ぶりとなる挑戦である今回、県内若手教員を中心に出演者も少しずつ増え、和やかな雰囲気の中で研鑽を積むことができたように感じる。平成26年度の研究演奏、平成25年のプレ公演の記憶をたどりつつ、振付や客席に降りる場面を作るなど演出も出演者で工夫しながら、新しい「みづち」を作り上げることができた。

今年度の夏季研究会では、作曲者の白樫先生をお招きし、作品に込めた思いや創作の工夫を踏まえた、演奏における実践的なご指導をいただくことができた。作曲家ならではの視点に気づかされることは多く、表現を深めることができた。また、夏季研究会には部会演奏会に出演予定でない部会員の先生方にもご参加いただいたが、作曲家としての作品に込めた思いとそれを形にするためのご指導や、それによって演奏表現が深まっていく姿を見聞きし体験できたことは、授業に生かせる学びとなったように思う。

当日も、多くのお客様にご来場いただくことができた。部会長を中心に各校への広報や、群馬テレビへの出演、そして各部会員の積極的な広報活動が成果として表れていたように思う。練習会場として大変お世話になった高崎高等特別支援学校さんには、お礼として生徒、保護者をご招待させていただき、多くの生徒に来場いただくことが出来た。高校生の来場者も前回より増え、授業とはまた違った形で音楽を届けることが出来たように思う。

また、今回ポスターの題字を書道部会篠原先生に、絵を美術部会藤田先生にご協力いただいて作成した。芸術3科で交流する機会をもつことができたのも、芸術科目を守り続けるという点において価値のある取り組みであった。

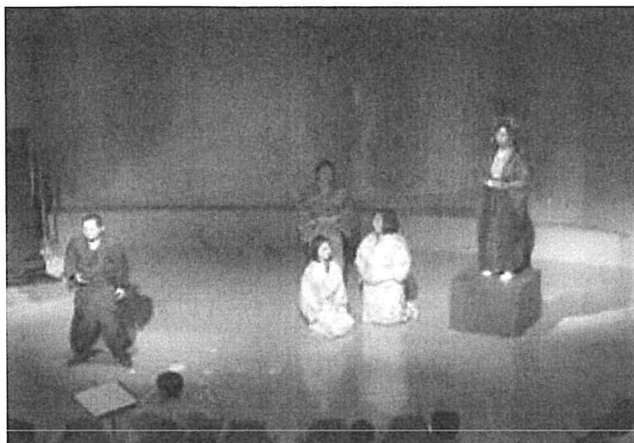
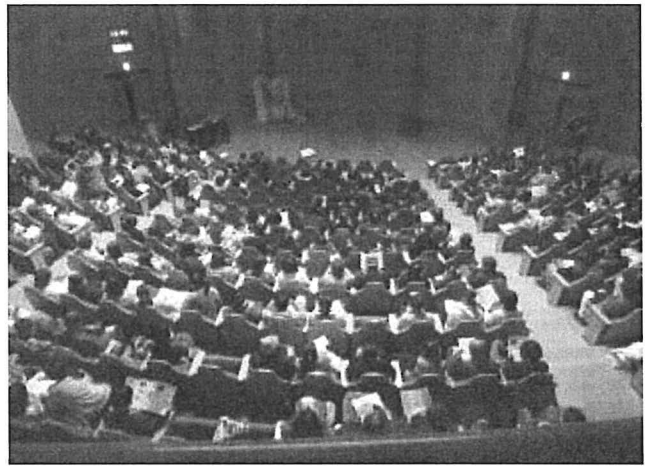
課題としては、歌劇を作り上げるには、各自練習してきたものを持ち寄って演奏しあう演奏会形式とは異なり、練習へできる限り参加しなければならないという点で、校務と両立しながらの練習計画が難しかった。また、勤務時間後の練習ということで、練習会場としてお借りした高崎高等特別支援学校さんには毎日夜遅くまでお借りしてしまった。おそらくオペラ形式での開催となるであろう4年後の部会演奏会では、練習日程や会場校について検討が必要だと考える。また、高校生以下のチケット代や、出演外部会員へのチケットノルマ等については今後も検討していくべき課題である。

今回で20回を迎えた演奏会、隔年実施ということ考えると40年ほどの歴史を持つこの部会行事を、今後も部会員の自己研鑽や交流の場として大切にしていけるよう、各部会員で考えていければ幸いである。

## 7 アンケートより (一部抜粋)

- 多くの制約の中で作りあげた舞台で、とても感激でした。次が楽しみです。
- 前回よりも演出等よくなって、楽しませていただきました。
- 電子ピアノでなく GP がよかった。(聞こえない)
- みづちは教育的意義も高くすばらしい芸術作品と思います。
- 高校の先生方の演奏は聞く機会がないのでとてもいいと思います。
- いつもの先生と違う一面が見られてよかった。
- 私も将来先生方のようになりたいです。
- 高校生以下は無料がいい。500 円は高い。
- 脚本のコンセプト、曲の歌詞、メロディーも素晴らしく、先生方が力を合わせて作りあげた演奏に心地よさを感じ感心いたしました。
- 出演者の方々の熱い思いを大勢の生徒さん方に見て欲しいと思いましたので、もっと大きな会場でやっていただきたいです。
- 教科としての専門性が存分に発揮されていたと思います。
- お忙しい中ひとつのものを仕上げるというエネルギーと、公演そのもののもつエネルギーに感銘を受けました。もっと早く音楽部会演奏会の存在を知っていれば!と強く思いました。素晴らしい公演をどうもありがとうございました。

## 当日写真



チラシ・ポスター



プログラム

群馬県高等学校教育研究会  
第20回 chamber music society 演奏会

2.10

開演時間 16時30分開演  
会場 高崎シティギャラリー・コアホール

指揮 藤田 麻里

第一楽章 莫扎特 小夜曲 K.525  
第二楽章 勃拉姆斯 第一号交響曲 第三楽章  
第三楽章 柴可夫斯基 第一号交響曲 第三楽章  
第四楽章 贝多芬 第九号交响曲 第四楽章

演奏者 藤田 麻里 (指揮)  
藤田 麻里 (指揮)  
藤田 麻里 (指揮)  
藤田 麻里 (指揮)

【歌劇「みづき」 音楽】

【出演者】

指揮 藤田 麻里

第一男役 藤田 麻里  
第一女役 藤田 麻里  
第二男役 藤田 麻里  
第二女役 藤田 麻里  
第三男役 藤田 麻里  
第三女役 藤田 麻里  
第四男役 藤田 麻里  
第四女役 藤田 麻里  
第五男役 藤田 麻里  
第五女役 藤田 麻里

※両面印刷三つ折で作成

メインキャストが群馬テレビでのニュースに出演し、部会演奏会をPR



文責：引田 麻里（市立太田）